

各種警報等発表時における児童の安全確保について

児童の登下校の安全につきましては、平素よりご協力いただき誠にありがとうございます。

本校では、緊急事態を想定して、児童の登下校の際に伴う段階に応じた連絡や動きがとれるように整理しております。各家庭にも本紙を配布し、警報等発表時などの対応を十分にご理解いただき、児童の安全確保に万全を期すことといたします。今後とも一層のご理解、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

◇登校前について

災害等発生に伴い、本校では、児童の登校前に関しては以下のような対応を致します。

（「横浜市学校防災計画」に基づき本校用に作成しています。）

「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「特別警報」「降灰予報」「東海地震に関する情報（注意情報以上）」発表の場合

- 午前6時の段階で、横浜市内（神奈川県全域・神奈川県東部）に上記のいずれかが発表、継続中の場合
⇒学校は 全日臨時休校 になります。
- 午前6時以降（児童の登校時刻前）に警報が解除されても臨時休校です。
- 「東海地震に関する情報（注意報以上）」は午前6時以降に発表されても、休校となります。

「暴風警報」を伴わない「大雨警報」「洪水警報」発表の場合

- 「暴風警報」が発表されていない場合
⇒学校は 通常授業 になります。
- ただし、児童の安全確保のため、学校独自に始業時刻を繰り下げるなどの措置をとることがあります。
（各ご家庭の安全判断を優先させますので登校が危険と判断された場合には、「登校をしばらく見合わせる」等の措置をとられて結構です。その際は遅刻扱いにはなりません。なお、その場合は学校への連絡を必ずお願いいたします。）

「南海トラフ地震に関する情報」発表の場合

- 横浜市教育委員会から「全市臨時休校」の指示があれば
⇒学校は 全日臨時休校 になります。
- 全市臨時休校にならない場合は、原則として各ご家庭で登校の安全を判断及び確保し、登校させてください。（登校が危険と判断された場合には、「登校をしばらく見合わせる」等の措置をとられて結構です。その際は遅刻扱いにはなりません。なお、学校への連絡をお願いいたします。）
- 学校はメール配信に努めますが、不可能な場合もあります。

「震度5強以上の大地震」発生の場合

- 横浜市内のいずれかで震度5強以上の地震が発生した場合には、
⇒（原則として自動的に）学校は 当日と翌日は全市一斉臨時休校 になります。
- 被害が少ないなど、学校が判断すれば、授業実施の場合があります。
- 実施の場合、メール配信、校門掲示、ホームページ等で情報発信に努めます。

「Jアラート（全国瞬時警報システム）」発表の場合

- 神奈川県内が、「Jアラート」の緊急情報対象地域に含まれている場合
⇒学校は 原則、休校になりません。
- 警報の出ている間、登校を見合わせ、建物内で安全を確保してください。
- 学校はメール配信に努めますが、即時配信は困難です。

◇登校後について

災害等発生に伴い、本校では、児童の登校後に関しては以下のような対応を致します。

「大雨注意報」「強風注意報」「大雪注意報」「風雪注意報」等注意報レベルが発表の場合

○横浜市内（神奈川県全域・神奈川県東部）に上記のいずれかが発表された場合

⇒学校は 通常通りに授業を行います。

メール配信で各家庭に注意喚起に努めます。

「暴風警報」を伴わない「大雨警報」「洪水警報」発表の場合

○「暴風警報」が発表されていない場合

⇒学校は 通常通りに授業を行います。

メール配信で各家庭に注意喚起に努めます。

○ただし、児童の安全確保のため、学校独自に以下の※の措置をとることがあります。

「突然の雷雨」または、「震度5強以下の地震」発生の場合

「大雪警報」「暴風警報」「暴風雪警報」「降灰予報」「Jアラート（全国瞬時警報システム）」発表の場合

○釜利谷東小学校周辺で「突然の雷雨（大雨）」になる。もしくは、横浜市内に「震度5強以下の地震」が発生した場合（ただし、下校時に重なった場合は、その限りではありません。）

○神奈川県内が、「Jアラート」の緊急情報対象地域に含まれている場合

⇒学校は 一時避難（校庭等）をした後、原則、通常通りに授業を行います。

メール配信で各家庭に注意喚起・学校の対応について発信するよう努めます。

○ただし、児童の安全確保のため、学校独自に以下の※の措置をとることがあります。

「南海トラフ地震に関する情報」発表の場合および、「近隣地域で凶悪事件等」発生の場合

○「南海トラフ地震に関する情報」、が発表された場合。○近隣地域において「凶悪事件等」が発生した場合。

⇒学校は 情報を随時確認するよう努め、状況により留め置き・引き取りによる下校措置 をとります。

メール配信で学校の対応について発信するよう努めます。

○保護者に連絡が取れない場合には、保護者もしくはその代わりの方（引取り人として記載されている方）が迎えに来るまで、当面学校でお子さまを預かります。

「震度5強以上の地震」発生の場合

地震発生により「京浜急行の運行が停止、再開の見込みが立たない」「学校及び周辺地域が停電となっている」場合

○横浜市内に「震度5強以上の地震」が発生した場合、もしくは上記の事態になった場合

⇒学校は 直ちに授業を打ち切り、留め置き・引き取りによる下校措置 をとります。

メール配信で学校の対応について発信するよう努めます。

○保護者に連絡が取れない場合には、保護者もしくはその代わりの方（引取り人として記載されている方）が迎えに来るまで、当面学校でお子さまを預かります。

○遠方においでの方の保護者の方は、児童は学校で安全に過ごしていると考え、まずご自身の安全を図ってください。

※釜利谷東小学校では、児童の安全確保の為に、学校独自に以下の措置をとることがあります。

① 大規模地震発生に伴い、校舎内での避難が適当でないと判断した場合⇒赤井谷第3公園への避難

② 下校時刻を繰り上げる（早める）。 ③ 下校時刻を繰り下げる（遅らせる）。

④ 学年ごとに下校時刻を揃え、帰宅方面ごとに集団で下校させる。

⑤ 全校で下校時刻を揃え、帰宅方面ごとに集団で下校させる。

⑥ 児童を学校に留め置き、引き取り下校をさせる。

☆なお、本校職員による学区内パトロールも状況に応じて実施をいたします。

☆警報等は、ご家庭で「テレビ」、「ラジオ」、「横浜市ホームページ」等でご確認ください。